

大阪市民のみなさんへ

重大な児童虐待ゼロへ

新規 拡充

ポストコロナに向けた府市一体による大阪の成長

経済成長に向けた戦略の実行

2025年日本国際博覧会の推進

国際博覧会推進事業 → 42億4,500万円

- ・2025年日本国際博覧会協会が行う会場建設にかかる建設費の負担、夢洲地区の埋立工事、地下鉄の輸送力増強にかかる整備費の負担、大阪パビリオン出展に向けた準備、開催に向けた機運醸成や海外プロモーションを実施



夢洲におけるインフラ整備

夢洲地区の土地造成・基盤整備事業 → 176億5,500万円

(令和2年度3月補正予算の繰越分9億4,000万円を含む)

- ・国際博覧会開催、国際観光拠点形成、国際物流拠点の機能強化に向けた夢洲地区の土地造成、基盤整備のための設計・工事

夢洲物流車両の交通円滑化に向けた対策 → 4億3,100万円

- ・夢洲物流車両の円滑な交通を確保するための対策を実施

IRを含む国際観光拠点の形成

IRを含む国際観光拠点の形成に向けた立地推進事業 → 6,600万円

- ・IRの事業化に向けた取り組みや、IR誘致に向けた理解促進など

依存症対策支援事業 → 1,000万円

- ・アルコール・薬物・ギャンブル等の3依存症者に対する相談支援など



スマートシティ戦略の推進

スマートシティ戦略推進事業 → 2億2,000万円

- ・スーパーシティ基本構想の策定や行政手続きのオンライン化の推進、地域交通のあり方の検討(スマートモビリティ)

国際金融都市の実現に向けた挑戦

国際金融都市推進事業 → 2,500万円

- ・官民一体となって、ビジネス面・生活面での環境整備に向けた調査検討や、金融関連事業者など市場に参加するプレイヤーの誘致等の取り組みを実施

都市魅力の向上

大阪中之島美術館の開館

→ 95億4,500万円

- ・2022年早春の開館に向けた建設工事



問い合わせ▶大阪市総合コールセンター 4301-7285 FAX 6373-3302

*各事業内容の担当部署へおつなぎさせていただくか、おつなぎできない場合は、連絡先をご案内します。なお、担当部署へおつなぎできるのは、各担当部署の開庁時間中となります。

● 新型コロナウイルス感染症に関するお知らせ ●

※この記事は3月11日現在のもので、変更となる場合があります。

ワクチン接種のスケジュールなどを公開しています

65歳以上の高齢者の方(昭和32年4月1日以前に生まれた方)から順次、接種券や予診票などをお送りする準備を進めています。接種については、ワクチンの供給量を踏まえ、まず高齢者施設の入所者から優先して行う予定です。今後のスケジュールや予約開始時期など詳しくは大阪市ホームページをご覧ください。



▲新型コロナウイルス
感染症のワクチン接種について

お送り
するもの

- ・接種券
- ・予診票(2回分)
- ・新型コロナワクチン接種のお知らせ

※ワクチン接種を受けるには接種券が必要です。大切に保管してください。

問い合わせ▶大阪市新型コロナワクチンコールセンター 0570-065670 FAX 0570-056769

【申請必要】営業時間短縮要請にご協力いただいた事業者へ 協力金を支給します

3月1日～21日までの協力分については上乗せ支給します。申請要件や支給額など詳しくは大阪市ホームページをご覧ください。

問い合わせ▶営業時間短縮協力金コールセンター 6654-3553 または 6655-0820 または 6655-0711

【申請必要】酒類を提供する飲食店等への上下水道料金の 特例減免の受け付けを4月20日から開始します

感染症の影響を受け、経営状況が厳しくなっている酒類を提供する飲食店等に対し、安心して事業活動が行えるよう支援するため、1月から3月検針分までの水道料金および下水道使用料の特例減免を実施します。申請方法など詳しくはホームページをご覧ください。

令和元年と令和2年の売上額を比較し、減収率に応じて減免

- ①売上額の減収率50%以上 → 全額免除
- ②売上額の減収率30%以上50%未満 → 半額減免

問い合わせ▶水道局お客さまサービス課 6616-5467 FAX 6616-5479